

# ランピースキン病ワクチン接種県に由来する牛肉の米国向け輸出の再開の目途が立ちました

【これまでの経過 3月4日のプレスリリースより】

令和6年11月6日：我が国で初めて（福岡県）ランピースキン病の発生を確認

令和6年11月21日：福岡県でランピースキン病ワクチン接種を開始

令和6年12月19日：米国がワクチン接種を行った都道府県由来の牛肉の輸入を停止

米国当局に早期の輸入停止措置の解除を求めて協議を行ってきたところ  
ワクチンのリスク評価を終え、**輸入停止措置の解除に合意**



**今後、ワクチン接種の有無にかかわらず**すべての都道府県の牛肉について、  
米国と手続き面での調整を終え次第、  
動物検疫所において、米国向け輸出に必要な輸出検疫証明書の交付を再開

【ランピースキン病の福岡県の対応方針 福岡県HPより】

＜発症牛への対応＞

- ・皮膚病変にはウイルスが残留し感染源となる可能性があるため、隔離して飼育。
- ・吸血昆虫（サシバエなど）によるウイルス媒介の懸念があり、直近で発生した発症牛は、自主とう汰を積極的に推進。

＜ワクチン接種の推進＞

- ・ワクチン接種を積極的に推進（発生農場から半径20km圏内）。

3月4日のプレスリリース公表後も継続

ワクチン接種状況 11市4町 接種頭数6,852頭（R7.3.10現在）

＜肉用子牛の県内流通の推進＞

- ・発生地域で生産される子牛は、県外家畜市場から出荷自粛を要請されており、出荷できない肉用子牛が農家に滞留。県外家畜市場に対し、出荷再開に向けた協議を進めるとともに、県内肥育農場へ肉用子牛を流通させる取組みを関係機関・関係団体との協力体制のもと推進。

【ランピースキン病予防対策】

春先に向けたサシバエ対策で牛を病気・ストレスから守りましょう！  
（農水省九州農政局より）をチェックして、積極的に取り入れましょう！



## 岐阜県中央家畜保健衛生所

岐阜市柳戸1-1 TEL:(058)201-0530 FAX:(058)201-0531

E-mail: c24502@pref.gifu.lg.jp

休日・平日の時間外の緊急連絡はTEL:090-7024-5269まで

